

## まもなく立春 ー本校教育活動の評価ー



フクジュソウ (花言葉・・・希望)

校長 山浦 麻紀

まもなく立春を迎えますが、まだまだ寒さが厳しさを増しております。「東風（こち）」が吹くまでもう少しでしょうか。

今月は、3年生にとっては大事な時期に入ります。近年、公立高校も含めてインターネット出願で行う高校が多くなりました。高校入試は、自分の夢に向かっての第一歩を記す時でもあります。私も、面接練習で生徒一人ひとりと接する機会があり、緊張感が伝わってきました。これまでは、誰もが同じ道を歩んできたわけですが、これからは自分で道を切り拓いていかなければなりません。いわば、誰しも、期待とともに不安も併せ持っている状況といえます。

ここで、3年生の生徒との面接の一部を紹介します。

まず、「将来、思い描いている職業や夢はなんですか。」の質問に、人の役に立つ職業、人を喜ばせる職業、人を育てたい職業に就きたいという答えが多く返ってきました。続けて、「これらの職業・夢を達成するためにはこれからどのような努力をしていきたいですか。」と質問すると、多くの生徒が、「学力をさらに付けるのはもちろんですが、自分という人間を高めること、コミュニケーションのとれる人間になるように努力したい。」と答えが返ってきました。また、「岸中学校の良いところどんなところですか。」の質問では、「日本一の挨拶がしっかりできること。誰もが当たり前のこと、当たり前でできること。勉学に励むだけでなく、自分のやってみたい事にも熱心に取り組むことができること。」と答えが返ってきました。その他、「中学校での思い出」「部活動で身に付けたこと」「世の中の出来事」などを質問しました。誰もが、私が想像する以上の答えで頼もしさを感じています。そして、多くの岸中生が自分をしっかり見つめ、将来を描いていることも実感しました。誰もが自分の夢と希望に向かっての第一歩、岸中の教職員一同、魂をこめて祈ります。

さて、12月に「岸中学校の教育活動に対して」の評価を教師・生徒・保護者の方を対象に実施しました。保護者の方からも御回答と高い評価を頂きいただき有難うございました。生徒対象に尋ねた「学校は楽しいですか？」では、100%の生徒が楽しいと答えてくれました。そして「先生方は、私たちの悩みや相談に親身になって聴いてくれますか？」では96.9%の生徒が聴いてくれると答えてくれました。このことは、日常の様々なことが充実している現状があると考えられます。しかしながら、すべての項目においての100%を目指し、今後指導の重点に組み入れて行きたいと思えます。詳細は後日ホームページにてお知らせいたします。

いずれにしましても、私達教職員は一丸となって、今年度の教育目標に掲げた「心と心の通い合う学校づくり」を念頭に、一人一人に寄り添った教育を展開してまいる所存です。これからも、一層の御支援、御協力をお願いします。